

2018年7月22日 主日礼拝 (洗礼式)

プレイズ

奏 楽

賛 美 聖歌213番(献堂式)「うれし 祈りはきかれぬ」
(主はすばらしい!)(目をあげよ)

使徒信条

聖 書 ①ルカによる福音書 19章1～10節(p121)
②使徒行伝 20章21～27節(p217)

音 楽 サインダンス

証 詞 ①加藤郁正兄(アブラハム会)

メッセージ ①「喜びのシェア」 佐々木智行伝道師
②「この命は、惜しくはない」 大川従道牧師

賛 美 「カルバリ山の十字架」(399番・献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

キャンプの映像

「しかし、わたしは自分の行程を走り終え、主イエスから賜った、神のめぐみの福音をあかしする任務を果たし得さえしたら、このいのちは自分にとって、少しも惜しいとは思わない。」
(使徒二十の二十四)

【町田ニュース】

- ・ 先週の「町田カルバリー ファミリーキャンプ」が祝されました(大人30名、子ども23名参加)。お祈り感謝します。
- ・ 本日昼食後、**ビジョン・ミーティング**。
- ・ 本日午後5時から東京カルバリーチャペルの「**献堂式礼拝**」。説教村上宣道師。独唱は西田姉(田中姉)。司式は大川師。4時から3階ホールで準備祈禱会がなされます。バス案内図等、受付にあります。
- ・ 朝6時から「**早天祈禱会**」が祝されています(今週は月、火、水、木、金、土)。早天祈禱会は夏バテ対策にもなります。週に一度でもお試しください。
- ・ 今週も祈禱会を大切に(Y)。水曜夜・木曜朝は**モンゴル宣教師・吉田隆宣教師と恵利子夫人**。金曜夜は石橋伝道師。
- ・ キャンプの参加者の希望者に**写真データのCD**を差し上げます。大塚師まで
- ・ 今週も宿題に従って、**聖書通読・Q.T.**しましょう。



畑の中の宝物

今年のキャンプは、豊かな祝福に溢れたものでした。お祈りし支えて下さった方々に心から感謝申し上げます。

まずは、気になっていた天候のことですが、早天祈祷会で「良い天候を」ではなく「**調度良い天候を与えてください**」とお祈りしてきました。最高気温36度という中で、愛川は高台で少し涼しく感じられ、野外活動も日陰のあるところを選び、問題なくできました。扇風機を10台用意。寝苦しい時はロビーで寝ても良いことにしたので、朝方は毛布が必要なほど涼しく眠れました。2日目の午後はあいかわ公園へ行く頃には、薄曇りとなり、帽子さえいらなくなり、時間を延長して楽しめました。晴れでもなく雨でもない。**神様が雲をはってくださいました**。まさにお祈りの答えでした。主は生きておられます。

今回はチャーチスクール ICA からの参加が多数あり、日曜学校のキャンプにも行けない小さなお子様を持つファミリーが参加してくださいました。普段会えない方との出会いと親睦を深める時となりました。

今回、賛美が特に充実していました。楽器のできる親子が来たので、ギターの他にキーボードやカホンを持って行っていました。普段 ICA で歌っている賛美が歌われると、幼稚科の子どもたちが前にでて元気な振り付けで踊ってくれました。英語の賛美では、小学科の子どもたちが英語でダンスしてくれました。

証しも充実していました。1日目の夜は平田兄が漫談調で笑いの中に真理が届く救いの証しを、2日目の朝は国久兄が奥様の通訳で子どもにも伝わる救いの証しをされました。メッセージは、1日目は「主イエスを信じなさい。そうすればあなたもあなたの家族も救われます」の御言葉から子どもでも親に信仰を伝えられることが語られ、様々な決心がなされました。2日目は詩篇95:6~7から、ひざまずいて祈ること、主が与えて下さる5つの牧草について語られました。初の試みであったカルバリンピックも楽しい時となりました。

皆様のご協力、お祈りに心から感謝し、全ての栄光を主にお返しします。

大塚 信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース:使徒23章~27章 Bコース:詩編36章~55篇